



仲井真っ子だより

那覇市立仲井真小学校
令和7年9月12日
校長 大城 香織

豊かな心を持ち 自ら学ぶたくましい子 〇よく考えねばり強く学ぶ子 〇心豊かで 思いやりのある子 〇すすんで体をきたえる元気な子

授業参観

9月3日は授業参観日でした。多くの保護者の皆様に参観していただきました。夏休みの作品展も開催しました。↓作品展を見学していた児童の感想です。
★自分は絵を描いたけど、みんなのを見るといろんなことにチャレンジしていてすごかったです。
★5年とか6年の人の作品を見て、来年はどんなことをやるか決めました。
★おうちの人と一緒に考えながらつくったのがうれしかったです。またやりたいです。



早寝・早起き・朝ご飯



夏休みが明けて3週間ほどたちます。学校では、「生活リズムを取り戻しましょう」と生活目標を掲げ、意識を高めているところです。児童からは、「早起きしてお家の人と体を動かしている」「2度寝のくせが出てしまって寝坊した」「昨日よく眠れたから、朝6時に起きて気持ちいい」など、様々な声があります。

将来社会人として自立して生活していける力を身につけさせたいものです。

以下、7月に行った児童アンケートの結果を紹介します。

【児童アンケート結果より】
(仲井真小2～6年生 R7年7月実施)

★早く寝ることができていますか。
よくあてはまる 30. 5%
あてはまる 48. 6%

★早起きができますか。
よくあてはまる 42. 0%
あてはまる 40. 5%

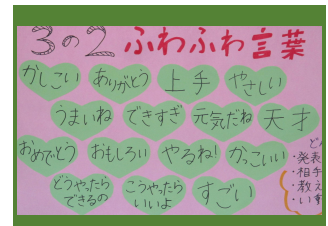
★朝ご飯を食べてから登校していますか。
よくあてはまる 81. 4%
あてはまる 11. 5%

仲井真っ子みんながが 安心して仲良くすごせるように

9月は市内全校で「いじめ防止月間」の取組を進めています。9月のお話朝会では、図書司書の先生に「おちびさんじゃないよ」の絵本の読み聞かせをしてもらいました。このお話には、主人公が友だちを助けるためいじめっ子に勇気を持って立ち向かう場面や友だちのよさを認め合い尊重する場面が含まれています。

そして、各学級での取組例や友だちとどのように仲良くしていくかについての作文の紹介もしました。

自分の学級はやさしいし、友だちと仲よくできる学級だけど、けんかが多いからぼくはなそうと思っている。
もしもけんかしたら、5秒いかに「ごめんね」を言えたら仲直りできるから言えた方がいい。
もしも、5秒いかにできなかつたら、1時間以内にするときめたなら、すてきな学級になると思う。



R7全国学力学習状況調査で、本校の6年生は「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う」の肯定的な回答の割合が100%であり、全国と比較して高くなっています。

また、児童アンケート(仲井真小2～6年生 R7年7月)「先生はあなたの話をよく聞き、相談にのってくれる」の肯定的な回答の割合は、94. 4%で、前回調査と比較し、よくあてはまるの割合がとても高くなっています。

教職員一同、これからも「児童の良さや可能性を積極的に捉え伸ばす指導」「支持的な風土の確立」に力を入れていきます。

不審者避難訓練

9月10日は不審者避難訓練を実施しました。別途、教職員の方の対応研修も実施しています。警察の方より、「先生方の不審者に対する対応がとても適切であった」「不審者侵入の場にいた4年4組さんの避難行動がとても素晴らしい」との評価をいただきました。

そして、以下のことを確認しました。

- 放送や先生の話をしっかり聞いて行動(校外)
- 「いかのおすし」ができるように
- こども110番の家を確認